



昭和中だより

ハートフル昭和

昭和中 HP



令和8年7月17日

第5号

昭島市立昭和中学校
校長 渡部 尚

夏休み！どんな「ぼうけんのきろく」を刻みますか？

先日、ある生徒が自己紹介で「僕が夢中になっているのはゲームで、ドラクエ（ドラゴンクエスト）です」と話していました。その言葉を聞いて、私も子供のころに夢中になった記憶がよみがえりました。このゲームが登場したのは今から約40年前。「ゆーしゃ」になって冒険し、ゲームデータ（ぼうけんのきろく）をセーブして続きができるという当時としては画期的な仕組みに、多くの子供たちが心を奪われました。



セーブと言っても、当時は今のようにボタンひとつでデータが自動保存されるわけではありません。ゲームを中断する時は、画面に表示される50文字ほどのひらがなのパスワード（ふっかつのじゅもん）を紙に書き写し、続きをする時にそれをすべて入力する必要がありました。当時のテレビはブラウン管で画面が小さく、文字もくっきりとは映りません。「め」と「ぬ」、「わ」と「ね」などの判別が難しく、読み取るのにはとても苦労しました。

次の日に続きをやろうとして、書き留めた呪文を入力しても、画面に「じゅもんが ちがいます」と出て再開できないときの絶望感……。それは思わず叫んでしまうほどのショックでした。どこで間違えたのか分からず、混乱している間に親と約束したゲーム時間が終わってしまい、泣く泣く諦めたこともあります。

私はそんな悔しい経験から、「確認と準備の必要性」を学びました。自分のツメの甘さから、「過去は戻ってこない」ことを痛感したことで、私はテストでも必ず見直しをするようになり、ケアレスミスが減りました。また、忘れ物をしないよう前日のうちに予定を確認し、万全に準備するようになったことで、翌日をスムーズに、余裕を持って過ごせるようにもなりました。そんな習慣が、今も私の中に生きています。

そして、このことにちなんで皆さんに伝えたいこと。それは、「人生に“ふっかつのじゅもん”はない」ということです。ゲームでは、思うような結果にならないければ、もう一度やり直すことができます。しかし、現実の時間は戻りません。皆さんも感じたことがあると思いますが、夏休みはお盆を過ぎたころから、まるで時間が加速するように過ぎ去っていきます。だからこそ、取り戻すことができない夏休みの一日一日を、大切に過ごしてほしいと思います。

夏休みのスタートに当たり、勉強も、部活動も、そして3年生は高校見学も、まずはやるべきことをしっかり計画してください。もちろん、遊びや休息も大切です。ただし、優先順位があります。自分の意志で上手に時間をコントロールしながら、充実した毎日を過ごしましょう。

夏休みが終わるころには、皆さん一人ひとりの心の中に、自分自身が誇れる「ぼうけんのきろく」が刻まれていることを願っています。9月、元気に2学期を迎えましょう。

（7／17 終業式講話より）

★お礼の電話をいただきました！

朝礼でも紹介しましたが、7月7日（月）の夕方、近隣にお住いの小学校2年生の児童のお母様から、お礼のお電話をいただきました。内容は、お子さんが下校途中、歩道橋で転んでしまったそうです。その様子を見ていた本校の女子生徒数人が、お子さんに付き添って家まで送ってくれたとのこと。



まだあります。7月15日（水）の放課後、近隣で工事をされている方からお電話をいただきました。路上で作業をしていたところ、下校途中の女子生徒数人が、「ご苦労様です」と声を掛けてくれたとのこと。嬉しさのあまり電話をした、とおっしゃっていました。

学校外でも、本校の教育理念であるハートフル昭和の精神で、心温まる行いができていること、とても素晴らしいです。お礼の電話をいただいたので知ることができましたが、こうした行いをしてくれている人は、私たちの知らないところでもたくさんいると思います。ハートフルな行いをしてくれている人すべてに感謝です。

★「命の講演会」が行われました。

7月9日（木）、助産師さんをお招きして「命の講演会」が行われました。

私たちのかけがえのない命が誕生するまでに、どれほど多くの奇跡が重なっているかを学びました。お母さんのおなかの中で赤ちゃんが成長していく様子や、出産の瞬間のエピソードに、生徒たちは真剣な表情で耳を傾けていました。また、思春期に感じる心や体の変化や性に関すること、助産師さんが丁寧に話してくださいました。「ただ、生きているだけで100点満点。」という言葉がとても印象的で、生徒たちも、自分自身の存在の意味や、生きることの尊さを改めて感じ取っていたようです。

後半では、人とのコミュニケーションのあり方についてグループワークを行いました。「相手の気持ちを考える」「自分の思いを正直に伝える」など、日常生活の中で大切にしたいことを話し合いながら、互いの考えを共有しました。この活動を通して、今の自分の体や心とどう向き合うか、そして周囲の人との関係をどう築いていくかを考える良いきっかけになったと思います。



★「給食コミッティ」が行われました！

7月6日（月）と10日（金）に、1組の生徒と通常級の生徒との交流を目的とした、「給食コミッティ」が行われました。通常級からは、6日（月）は16人が、10日（金）は20人が参加し、1組の教室でグループをつくり、給食を食べながら自己紹介などを行って交流を深めました。

なお、音楽祭には「合唱コミッティ」として参加する予定で、練習も始まっています。

★夏休み、事故なくトラブルなく過ごしてください！

終業式でも生活についての話がありましたが、とにかく生徒全員、事故やトラブルなく過ごしてほしいと願っています。心配なことはたくさんありますが、ここでは3つ、取り上げます。

【熱中症】

心配なことは尽きませんが、まずは夏ならではの事故が心配です。かなりの猛暑が予想されます。学校においても、部活動などの夏休み中の活動は、熱中症警戒アラートを注視し、WBGTを適宜計測しながら事故防止に努めてまいります。

生徒自身も、「体調がすぐれない時は無理をしない」「調子が悪いと感じたらすぐに申し出る」ことも大切です。



【水の事故】

「水の事故」も命にかかわります。近隣の河川、特に多摩川で泳ぐのは大変危険です。（そもそも遊泳禁止となっています。）**遠目からだと、さほど深くなく、流れが穏やかそうに見えたとしても、実際に近くに行くと想像以上に流れが速かったり、深みがあったりします。**また、夏場は急なゲリラ豪雨により鉄砲水が押し寄せることもあります。「命の危険がある」ということを念頭に置いてください。



【SNSトラブル】

年間を通して何度も指導していることですが、改めて注意しておきます。**SNS上に他人の個人情報を載せること、自分や他人のよくない画像を送ること、誹謗中傷の書き込みをすることなどは、絶対にしてはいけません。**軽い気持ちや一時のノリで行ったことが、相手を深く傷つけたり、自分自身が取り返しのつかない状況になったりすることがあります。インターネット上に一度発信された情報は完全には消せません。後になって「なぜあんなことをしてしまったのだろう」と後悔しても遅いのです。だからこそ、投稿する前に「これは本当に大丈夫だろうか」と一度立ち止まって考えることが大切です。



生徒の皆さんは、「保護者に見られたらまずい・・・」と思うことは書かない！載せない！ことです。保護者の皆様も、時にはお子様のやり取り（LINE インスタグラムなど）を確認してください。お子様自身が加害側ではなくても、知らぬ間に良くないことに巻き込まれていることがあります。

※ 何より、命が大切です。学校からは、様々な相談窓口の情報を紹介しています。様々なトラブルのこと、人間関係のこと、家庭のことなど、自分自身で解決が難しい悩み事があれば、こうした窓口を活用してください。解決の糸口が見つかるかもしれません。

★【お知らせ】10／25（日）本校で昭島市総合防災訓練が行われます

災害が発生した際は、学校が避難所となり、地域の防災拠点として様々な役割を果たすことになります。今年度は、数年に1度、当番としてまわってくる、「総合防災訓練」を実施する年になっています。

実施日 10／25（日） 午前9時～午前11時30分
 実施会場 昭和中学校 ・ イーストテラス・サブスリー
 訓練内容 避難所開設（マンホールトイレや体育館にパーテーションの設営・給水タンク設営など）
 受付開設 救援物資輸送訓練 非常炊き出し訓練 地震体験 煙体験
 応急救護訓練 など

学校として、地域の防災意識や自助・公助の力を高めるべく、本校のPTAや生徒にも参加を呼び掛けていきます。非常時、若い中学生やその保護者世代は、とても頼られる存在になります。詳細が分かり次第ご連絡しますので、親子での参加のご検討をお願いします。

9月 行事予定

日	曜	学校行事	日	曜	学校行事
1	火	始業式	17	木	中間テスト
2	水	給食始	18	金	中間テスト 2年1組職場体験（終）
3	木		19	土	
4	金	生徒会役員選挙	20	日	
5	土		21	月	敬老の日
6	日		22	火	国民の休日
7	月	生徒会朝礼	23	水	秋分の日
8	火		24	木	専門委員会
9	水	職員会議	25	金	中央委員会
10	木		26	土	
11	金		27	日	
12	土		28	月	朝礼 避難訓練
13	日		29	火	
14	月		30	水	職員会議
15	火				
16	水	2年1組職場体験（始め）			

- 7月21日（火）からの三者面談、ご多用の中恐縮ですが、よろしくお願いします。
- 保護者の皆様も、どうかお体をご自愛され、健康にお過ごしください。

